

学校教育目標

互いに学び、心豊かな、かしこく、やさしく、たくましく生きる児童の育成
かしこく やさしく たくましく

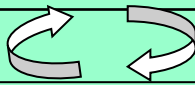


目指す児童像

- 授業・家庭学習に主体的に取り組み、互いに学び合う児童
- 自分から挨拶ができ、自分も友達も大切に思いやりのある児童
- 心身ともに健康で、目標に向かってねばり強く取り組む児童



学校評価（児童、保護者、教職員） P T A会議 職員会議
校内研修（研究授業） 学校評議員会・学校評価委員会
各行事等の評価 学校便り ホームページ 等



かしこく

- 学ぶ楽しさが実感できる
授業（分かる授業 Support Guide 等の活用）
- 伝える力と聴く力の育成
- 「対話」と「協同」のある
学びづくり（集合学習等）
- 研究授業による授業力向上
- 授業と授業を繋ぐ宿題
- I C Tの活用（重点の一つ）
- 集合学習の積極的な推進
- 読書活動の充実
- 家庭学習・読書の習慣化

やさしく

- 交流学習の充実
集合学習・交流学習を通して、仲良くし、学び合う、やさしい気持ちを培う。
- 対話のある授業（集合学習）
児童同士や児童と教師の対話で、相手の話を聴く・受け入れる態度の育成
- よさ（長所）に気づく心の育成（花咲き山の活動）
- 掲示板の充実（図書・人権コーナー等）
（奥小・佐手小との合同授業等）
- 教育相談員の活用

たくましく

- 継続した体力向上の取組（一輪車、朝のジョギング等）
- 時機に応じた朝の自主活動
- 農作物を育て、収穫の喜びを味わう。（勤労体験学習）
- キャリア教育の充実
・ 職場見学、体験の実施
・ 「本校の卒業生や地域の先輩、大学生等の話を聞く」「スポーツ選手や偉人伝等の話をして聞かせる」など、夢に向かって挑戦する態度の育成

校内研修テーマ「意欲的に活動し、学び合う児童の育成」～体験的な活動を生かした授業づくり～
学力向上推進テーマ：「児童一人一人に確かな学力などの生きる力を育む」

学校経営目標：児童一人一人のよさ・可能性を伸ばし、保護者・地域に信頼される学校づくり
～授業や学校行事等における地域教育力の活用を通して～

家庭・地域との連携

- 地域素材・地域人材を活用した授業
- ありがとうございます・給食交流会等の開催（公民館で）
- 保護者や地域住民の授業や学校行事等への参加の促進
- 地域行事への参加（アブシバレー、シヌグ、フーヌイユ祭りなど）
- 学校情報の発信（学校便り、ホームページの充実）
- 家庭と連携した読書・家庭学習の習慣（生活リズムアンケート、日常的な連携等）

笑顔いっぱい

やさしく聴こう

夢に向かって挑戦